



# 親和会ニュース 3月号

El pequeño boletín para los residentes permanentes



親和会公式掲示板

親和会活動に参加しないなんて、もったいない！

いま伊豆高原親和会に暮らす特権を生かすとき!!



- あなたの声が、親和会を変えます -

伊豆高原親和会は、今年60周年を迎えます。親和会は、共用設備(道路、側溝、街灯など)の維持管理を行う管理組合、住民の交流活動を担う自治会、加えて、自主防災組織としての活動を行なっています。

会員の2/3は定住していないこと、別荘地という性格上、定年後に移られた方が多く、高齢化が顕著なことが、一般的な自治会と言われる組織とは異なる特徴と言えます。一方、会員のボランティアで成り立っている点は、他の自治会と変わりはありません。

コロナ禍以降、定住者が増えているとはいえ、若年層が増えているわけではないので、老老介護ならぬ老老自治の現状です。管理組合としての機能を、外部に委託すべきとの意見もありますが、ボランティア

が無償で行っていたことを、委託するということは、当然に費用が発生します。「生い先短いのに金を出せるか」と思うのならば、自らやるしかありません。

自治とは、自分たちの事を自己の責任においてきちんと処理すること(新明解国語辞典)だそうです。地域の情勢は地域の人にしか分かりません。人任せではなく、自らが行動を起こすことが必要ではないでしょうか。できる事をできる範囲で構わないので、老若男女を問わず、皆さんの積極的な御協力をお願いします。

まもなく年度が変わり、親和会、地区連絡会の役員、班長さんたちの改選時期になります。親和会の活動を維持するためにも積極的な参画をお願いします。

## 春の地区連絡会を開催します

地区連絡会では、親和会、地区連絡会の次期役員の選任や、道路・側溝などの補修箇所について協議します。より快適な伊豆高原での生活を実現するために貴方のご意見を地区連絡会でお知らせ下さい。地区連絡会への参加は貴方の特権です。

### 第1地区

3月 13日(木) 10:00~12:00

八幡野コミセン2階会議室

### 第3地区

3月 15日(土) 10:00~12:00

老人憩いの家 城ヶ崎荘

### 第2地区

3月 8日(土) 13:30~15:30

八幡野コミセン3階 大会議室

### 第4地区

3月 8日(土) 10:00~12:00

老人憩いの家 城ヶ崎荘



# ぐんま県立図書館

伊東の図書館は臨時休館中。今年7月完成予定だった新図書館は入札不調で建設は先延ばし。伊東市の図書館がピンチです。伊東を本の町にしようとする活動中の市民団体「本の森」というの世話役・太田進さんにお話を伺いました。

## 図書館のある中央会館はいつまでしまっているのですか？

市は再開予定を4月1日としています。再開後も当分の間、一部の出入り口や駐車場は使えません。

## 図書館がしまっていると読書好きには不便ですね。

中央会館は生涯学習センター機能も持っていますから読書好きだけでなく、サークル活動や学習会にも支障がでているようです。

本・資料の貸出しは、ID登録をすればネット検索して社会福祉センターや池生涯学習センターで受け取れるサービスもしています。やはり背表紙を見て本を選びたい人には使いづらいですね。

## 新図書館建設のスケジュールは？

市は床面積を減らし建設予算も積み増して上で、今年5月に再入札を行うとしています。順調に進めば令和10年の開館となります。建設費の高騰、とくに設備工事の人手不足が深刻で、入札の成立は見通せません。

## 伊豆高原に分館を開設する構想の進捗も気になる所ですが、

各派の市議さんとも勉強会を開き、地域の広い伊東、とくに市

中央から遠い伊豆高原には分館開設が必要だという認識は共有できました。

## 図書館の分館とはどういうものですか？

文科省は「同一市町住民に図書館サービスの格差が生じないよう全域サービスを実現」することを指導し、「分館とは、図書館サービスを全地域の住民に均等に及ぼすための施設」と定義しています。



南部地域の住民が遠くて利用できないということではないので

はい、ネット検索のリモート受け渡し施設では現在の休館中サービスと大差ありません

## どれくらいの規模の分館をお考えですか？

伊東市と同じ6〜8万人の自治体に望ましい蔵書数は38万冊とのことですので、対象地域の人口を勘案し、

中央図書館に開架・閉架30万冊、伊豆高原分館に6万冊、宇佐美分館に4万冊

を考えます。これに各地区にあるコミセン図書室をリンクさせたら市民憲章に謳う「文化都市伊東」が実現します。

## 新館だけでも資金不足なのに分館の費用まで賄えますか？

私たちが提唱しているのは立派な図書館より身近な図書館。廃校校舎の転用、閉鎖した観光施設の利用など地元の視点でみれば候補物件はあります。

施設建設費よりもっと大きなのが運営費。20年間の運営費は優に建設費を上回ります。運営費の最大費目は人件費、開館時間の調整や市民ボランティアの活用などで合理化を目指す。でも図書館に勤める司書さんは伊東市民。十分なお給料を出して優秀な司書さんを確保するのも文化都市伊東の目指す所でしょう。

## 読者投稿



☑ 「ワンちゃんと一緒に散歩をしている方に一筆啓上。さわやかな朝に、さわやかな散歩。それができるのは、ワンちゃんのうんちが、まったくない、ことに気づきました。心よりお礼を申し上げます」

☑ 「会報いづこうげん」を拝読し、親和会の現状や課題について知ることができました。また、定住の方に偶然読ませていただいた「親和会ニュース1月号」には、とても丁寧な内容に感心いたしました。私のような別荘使いの会員にも、様々な情報をお知らせくださるようお願いしております。今後はオンライン配信やオンライン総会など、時代に合わせた取り組みを期待いたします。

☑ 広報誌が別荘として利用している者には配られていないことを知りとても残念に思い投稿しました。広報誌はHPで楽しく読ませて頂いていますが、親和会には別荘として利用している者も多くいることをご理解くだされば幸いです。

☑ いつも広報ごころうさます。アンケートを受け取りましたが、親和会には資金がないとのことなので、紙の質を落とすなりアンケートはネットで回答するような方法をとっていただきたい。



全ての印刷物は安価なネット印刷を使い、また一番安価な紙を使っています。オンラインアンケートなど様々な検討をいたします。

☑ 親和会ニュース1月号を読んで、側溝が詰まって困ったときに事務所に連絡したのにもかかわらず数週間もほったらかしにされたことを思い出して腹立たしく思いました。足腰が弱い私には、どうすることもできないことが多くあり、親和会のお世話になるほかありません。会費の使い道を見ましたが、道路や広報に使うお金を、側溝の掃除に使ってほしい





# 庭に小鳥を



私達はこの伊豆の地の自然のなかで安らぎを感じ生活させてもらっています。

人も動植物も自然環境が必要なのです。

自然を守る、野鳥を守るということは、結局 私達ヒトの生命を守ることなのです。  
ヒトも自然の一部なのですから。



みんなスズメにみえている野鳥も名前を知れば仲間？

シジュウカラ



ヤマガラ



コジュケイ



メジロ



ウグイス



ヒヨドリ



ジョウビタキ



エナガ

(水場) 水は飲むだけでなく、水浴び(オフロ)の為に必要です



(餌台) 木の枝につける

エサ:小鳥のムキエ・ひまわり・ピーナッツ・果物・牛脂



(巣箱) 木の幹、物干し場など、前が開けた場所を好みます。

雨や日が当たらない所が良いでしょう(東向き、北向きもGood)3月~6月頃まで営巣します。

〈巣箱の作り方は親和会ニュース令6年3月号にも掲載しています〉



☆ お庭でバードウォッチ楽しいですヨ。写真のように物干し場にくっつけただけでも毎年のように巣を作ってくれます。また庭の虫もたくさん食べてくれますよ、コジュケイ、キジ、山鳥はヤスデが好物です。

円満なご近所関係を築くために  
見直すべき態度と行動

定住者が増加している親和会では、円満なご近所関係が災害時には生死を分かつこともありま。現役を退き早6年、家内からご近所さんに対する態度や行動について注意されて少々困惑。いわゆる人間関係には自信があったのですが、省みる必要があるようです。

まず、人の意見を尊重することから始めてみます。独善的な発言や態度は避け、相手の意見に耳を傾けることで対話が円滑に進むはず。また、過度な干渉はプライバシーの侵害となりかねないので、お互いの領域を尊重し、適度な距離感を保つことも大切。さらに、普段の生活では、感謝や喜びを大きく表現すること。ネガティブな態度はやめて、ポジティブな話題を楽しむことで、全身の免疫力が増大する効果もあるらしい。もちろん新しい趣味や活動に挑戦し、コミュニケーションのつながりを深めることは有益ですが、これがないと難しい。せめてメルカリ出品にでも挑戦するか。

話題の人工知能曰く、新しいことに心を開き、意固地な年寄りにはならないという姿勢が、ご近所関係さえも円満に保つ鍵となるとのこと。

年齢を重ねても常に自分を見直し、頑固にならず、柔軟な姿勢を持つことが心身にとっても大切です。円満なご近所関係を築く・保つのは簡単。まずは笑顔と大声で「おはようございます」とお隣に。

# 伊豆半島を丸ごと深堀り

地質、自然(海や動植物)、温泉、文化(観光)など、伊豆半島を全方向から知り尽くす講演を数回に分けて開催予定

## シリーズ第1回講演『伊豆半島の地質を知ろう!』

私達の住む伊豆高原の大地はどうやって生まれたの?  
気になる大地震は?「ジオテラス伊東」で解き明かしましょう!

- 講師 齊藤 俊仁 先生  
日本火山学会会員、静岡県地学会会員、  
伊豆城ヶ崎ネイチャースクール講師、  
伊豆半島ジオパークガイドなどでご活躍
- 日時 3月16日(日曜日) 13時30分~15時
- 場所 伊豆高原駅舎 2階 「ジオテラス伊東」  
伊豆半島ジオパーク伊東ビジターセンター
- 参加は無料  
※ 会場の収容人数に限りがありますので、参加ご希望の方は  
親和会事務所 **0557-53-1122**まで電話にてご確認ください。



「ジオテラス伊東」展示室内



大室山溶岩流(展示室内パネルより)



『親和会ニュース』は「広報いとう」とともに、定住会員に戸別配布してまいりましたが、配布ボランティアの確保が難しくなり、春以降は戸別配布を休止せざるを得ない状況です。各ゴミステーションに配架するなど、皆さまのお手元にお届けできるよう検討しております。

親和会HPで親和会からのお知らせをご覧いただけるようになっていきますので、ぜひご利用ください。  
また下の各サークル案内も、4月以降「伊豆高原親和会(公式)掲示板」にてご案内いたします。



	次回開催 日時	場 所	費 用	問合せ	
並木カフェ	3月 6日(木) 午後2時~3時30分	親和会事務所	無 料	事前連絡は不要	
環境ボランティア会	3月25日(土) 午前10時	通常総会 親和会事務所集合		親和会事務所	毎月 25日
パノコンサークル	3月 4日(火) 3月18日(火) 午後1時30分~(両日)	親和会事務所	無 料 PC持参	高橋 亘 090-6544-6878	第 1 火曜日 第 3 火曜日
サロン・デ・スペイン語	3月 19日(水) 午前10時~	親和会事務所	無 料	親和会事務所	第 3 水曜日
英会話サロン	3月 3日(月) 3月17日(月) 午前10時~(両日)	親和会事務所	無 料	親和会事務所	第 1 月曜日 第 3 月曜日
小物作りの会	3月10日(月) 午前10時~	親和会事務所	無 料	吉野 千束 53-0502	第 2 月曜日
うたう会「夢の和」	3月22日(土) 午前10時~	八幡野コミセン	500円	関村 淳子 090-5458-6349	第 4 土曜日
夢クック「料理教室」	3月18日(火) 8時50分/12時50分	八幡野コミセン	2,000円 材料・講師・施設費	西貝 恵子 090-6176-1849	第 3 火曜日
親和会「歩こう会」	3月31日(月) 午前10時~14時 (雨天中止)	「古道を辿って桜咲く富戸港へ」 親和会事務所集合	無料 弁当・飲み物・敷物・軍手を持参してください	鈴木 恵子 090-9808-5227	今回をもって 閉会致します
138回 親和会ゴルフ愛好会	3月19日(水) 9:00集合 『ゴールド川奈ゴルフクラブ』		会費1,000円/月 グリーン・フィー他 は各自払い	参加希望・キャンセルは 3月14日(金)までに 平松(53-1615)	毎月開催

輪番の班長は掃除当番ではありません **3月のゴミ出し日** ゴミステーションはルールを守って

可燃ゴミ	ビン	カン	金属類	古紙 段ボール	われもの 乾電池	ペットボトル
月・水・金・日		6 (木)	6 (木)			4 (火)
	13 (木)	13 (木)		11 (火)		18 (火)
	20 (木)		20 (木)		20 (木)	
	27 (木)	27 (木)		25 (火)		25 (火)